

# 「やまとからのそよ風」 2018年7月号

発行:社会福祉法人尾道のぞみ会やまと 〒722-0403 尾道市御調町大山田 1139-2 TEL/FAX 0848-76-2356

尾道のぞみ会ホームページ <http://www.o-nozomi.or.jp> にて「やまとからのそよ風」のカラー写真、バックナンバーがご覧いただけます。

まずは、このたびの西日本豪雨の被害に遭われた皆様へ謹んでお見舞い申し上げます。

6日の豪雨でやまとへの道(184号線)も土砂崩れによって閉ざされて、9日には原田方面から三郎の滝へ迂回してなんとかやまとにたどり着きました。その道中は土砂災害がいたるところで発生していて、このたびの豪雨災害の大きさを目の当たりにしました。大和地区へ入る道も1本のみとなっていました。大和地区内もいたるところで土砂崩れが起っていました。今年からお借りしていた田んぼにも土砂が



入っていました。(写真左は豪雨により土砂が入り込んだ田んぼ)

幸いやまとは地下水をくみ上げて使用していたので、断水の影響は免れていました。農業用の貯水タンクに水を入れて生活用水にと市内の施設に持ち帰りました。水洗トイレではけっこう水がたくさんいるので生活水の輸送はこの日から日課になりました。

ほんとうに水の大切さを知る毎日で、お風呂、シャワーのありがたさが身にしみま

した。体がさっぱりとすることがどれだけ幸せなことか心の底から理解することができました。



ビニールハウスの中にも粘土質の土砂が流れ込んでいました。ハウレンソウの種をまいていたのですが全滅でした。最近では日照りが続き、乾いてきて表面の土はひび割れて瓦のようになっています。それをすこしづつ取り除いています。

そして、断水も終わり、尾道市内に水が出るようになると、少しづつ平常運転に変わってきました。それにしても今年の夏は猛

暑!暑い日々です。身に危険を感じる暑さ!熱中症対策にと首に巻くアイスノンみたいなのを買ったり、大きい麦わら帽をかぶったり、水分補給をこまめにとったりしています。雨がなかなか降らないので農作物も元気をなくしています。里いも、さつまいもは大丈夫なのでしょうか。たっぷりのホースで水をまくのですが、雨に比べたらほんの少し表面が湿る程度のことです。

そして7月29日は私たちのバンド、ルーリーズが広島観音マリーナで行われる障害者用ヨットの世界大会でのステージでライブを予定していたのですが、台風12号の接近によりイベントが中止となってしまいました。とても残念です。ほんとうに今月は自然の脅威をまじまじとを感じる月となりました。自然災害はほんとうにいつおこってもおかしくないと思います。災害に対する意識を高めなければいけません。さあ、そろそろ涼しくなってくれないと、草刈もはかどりません。それではまた来月!